

# DIYフォトコンテスト

たくさんのご応募をいただきありがとうございました。



野田 芳行さん(奈良県)

## ビギナー部門 準大賞

審査員コメント

【日本エンバイロケミカルズ】DIYは、不便をペ  
ンリに変えたり、センスアップしたり、人の絆を  
強めたり...と魔法の力を持っています。その  
すべてが実現したような作品、あっぱれですね!

【大野耕生さん】階段下の収納スペースには感  
心。よく考えましたね! パーゴラの下はベンチに  
使えて庭仕事の途中、ひと休みできる場所になる  
のが◎ センスにあふれた人と花をつなぐスペ  
ース。パーゴラにはつるバラを咲かせて欲しい!

審査員コメント

【日本エンバイロケミカルズ】シルバグレイが  
大好きな色そうですね。その好きな色、アン  
ティーク風に仕上げたウデはビギナーとは思  
えないワザです。南国情緒がたっぷり味わえる  
庭になりましたね。

【柳生真吾さん】ヤシがシンボルツリーの庭っ  
て珍しいですね。ヤシの木の形を考えたベンチ  
のデザインが良く合っています。大きなヤシの  
木と、シルバグレイの台形のベンチ、斜めの写  
真撮りがすばらしい! 脚に丸太を使ったベン  
チが見事です。



石黒 礼生さん(神奈川県)



長岡 万希美さん(広島県)

## DIY腕自慢部門 準大賞

審査員コメント

【日本エンバイロケミカルズ】「構想1年」にも「ウッドデ  
ッキの一部をカットして」にも、感心して頭が下がります。そ  
のアイデアと、デザイン感覚の良さ、絵になる写真の撮り  
方、どれも秀逸ですね!

【大野耕生さん】バックの建物との色合わせ、小屋のデ  
ザインの小窓、取っ手、リースなど写真を意識した演出  
術がキラリ!! 限りあるスペースの中、たし算の為のウ  
ッドデッキの引き算、ガーデニングの好きな人には憧れの  
収納スペースができ、みんなの参考になりますね。



加藤 修一さん(埼玉県)

審査員コメント

【日本エンバイロケミカルズ】色とい  
い、緑の配置、演出といい、センスの良  
さが伝わってきます。住まいの一角にこ  
んなスペースがあるのは家族を幸せに  
しますね! たくさんの植物で癒やしの  
効果抜群です!

【柳生真吾さん】ログハウスとデッキで、  
DIYとしての最高峰にチャレンジしまし  
たね、スゴイ! 裏庭が宝物になって  
いる。DIYは家族の間を繋げる力を持  
っていることを実証していますね。アクセ  
ントの白の色使いにセンスを感じます。



特別審査員 園芸家 柳生真吾さん ロースタ일리スト 大野耕生さん

# 第5回結果発表!

7月末に第5回を締め切り、特別審査員・柳生真吾さんと大野耕生さんとともに厳正な審査を行いました。次回最終締め切りは11月30日です。DIYはこれからが絶好のシーズン、引き続き多数のご応募をお待ちしています。



服部 秀明さん(神奈川県)

## 総合グランプリ



審査員コメント

【日本エンバイロケミカルズ】総合グランプリ、おめ  
でとうございます。遊び心いっぱいの空間づくりに  
驚かばかりです。木製の壁、鉄パイプ、床の石材と  
材料の組み合わせも見事です。

【柳生真吾さん】誰もが憧れる場所ですね! 作  
業ができて、お茶も飲めて、一人にいるのも仲間や  
家族が集まるにもステキな空間。色使いもワイスを  
基調にしてグリーンが映えてすばらしいです。自分  
で座って空間を眺めてうっとりできますね。

【大野耕生さん】この空間は、いろんな趣味を楽し  
む世界に活用できるともステキな場所ですね。  
写真を撮ることも十分に意識した色使いや小物  
の配置、植物の緑の演出など細かく計算されてい  
ます。DIYとフォトコンの総合グランプリに文句なし!

**キシラデコール ガーデンDIYフォトコンテスト2013**

**第6回 作品募集開始! 11月30日(土)まで**

**総合グランプリ** 2名様(各回1名様) ■JCBギフトカード 5万円分

**大賞** 4名様(各回各部門1名様) ■デザイン コードレス掃除機 DC35 マルチプロア

**準大賞** 8名様(各回各部門2名様) ■パナソニック 目もとエステ

**入選** 10名様 ■グルメカタログ (1万円相当) ■オリジナル クオカード

**健闘賞** 100名様 1000円分

**応募要項**

■募集内容  
キシラデコール対象商品を使用し、ご自分で塗装したDIY作品や建築物の写真を募集いたします。  
※DIY腕自慢部門(ウッドデッキ・ログハウス・外壁・外廊の塗り替えなど)  
※ビギナー部門(ガーデンファニチャー・スノコなど既製品の応募も可能です)  
※現役のプロの方のご応募はご遠慮ください。

■応募規定  
撮影の際に、必ずご使用いただいたキシラデコールやコンゾランの缶を入れて撮影してください。  
塗料の缶とDIY作品や建築物が一筆に写っている写真のご応募とさせていただきます。

■応募方法  
□郵送での応募  
応募用紙に詳細をご記入いただき、封筒に写真を同封の上、切手を貼り下記まで郵送してください。  
※郵送からのエントリーは→作品はプリント写真(サイズ2L以下・作品は1連の応募につき3点まで)もしくは画像データ(CD-R・DVD-R)をお送りください。  
※ご希望の方はメールアドレスもご記入ください。(役立っ情報やアンケートのご案内等をメールにてお知らせすることがあります)  
《宛先》〒530-8090 日本郵便株式会社 大阪北郵便局留 「ガーデン DIYフォトコンテスト2013係」

□webでの応募  
ガーデン DIY フォトコンテスト2013サイト [www.xyladecor.jp/cam](http://www.xyladecor.jp/cam) にアクセスして応募フォームよりご応募ください。  
※webまたはスマホからのエントリーは→写真データについて「写真サイズ:自由(縦横自由)・受付可能な画像形式(GIF、JPEG、JPG、PNG)容量制限:1作品5MB以内何通でもご応募いただけます。  
※1回の応募につき画像データ3点まで応募可能です。

□スマホでの応募  
右記のQRコードを読み取り、応募フォームからご応募ください。

■応募期間  
第6回 2013年8月1日(土)~7月31日(水) 第6回 2013年8月1日(木)~11月30日(土)  
※郵送の場合、当日消印有効  
※HPの場合、締切当日の24:00

■審査方法  
特別審査員に園芸家の柳生真吾氏とロースタ일리スト大野耕生氏を迎え、弊社の厳正な評価による選考を行い、賞を決定いたします。

■結果発表  
ご入賞者様は、賞品の発送とともに第5回(8月未発表)・第6回(12月未発表)にキシラデコールwebサイトにて、応募いただいた写真と都道府県名とお名前のみを発表します。なお健闘賞につきましては、賞品の発送をもって、発表とさせていただきます。

■対象商品  
日本エンバイロケミカルズの全商品  
油性キシラデコール  
水性キシラデコール  
コンゾラン

【ご注意】※ご送付いただいた写真・書類は返却いたしません。※賞品の発送先は日本国内に限らせていただきます。※お客様の個人情報、お客様の同意なしに第三者に開示・提供することはありません。(法令等により開示を求められた場合を除く)お客様の個人情報は日本エンバイロケミカルズ(株)が厳重に管理いたします。※ご応募いただいた写真を弊社ウェブサイト、パンフレット、雑誌広告などに掲載させていただく場合があります。ご応募者には写真の著作権法上の権利について、国内外を問わず、非独占的にその使用を弊社に無償で許諾するものと、使用方法について著作権者人格権を行使しないものとします。



山岡 光彦さん(岐阜県)

## ビギナー部門 大賞

雑誌に載っていた一輪車をつくり、貸農園への運搬用に使用。塗料は建築設計をしている長男がいつも言っているキシラデコールを初使用。満足できる仕上がりになりました。

審査員コメント

【日本エンバイロケミカルズ】初めてのキシラデコールでビギナー部門にふさわしい作品ができましたね。落ち着いた雰囲気仕上がり、畑仕事にやる気が出て、見る人も楽しくなる一輪車です。

【柳生真吾さん】使い勝手が良さそうですね。貸農園が目立ち、回りの人も目を止めるような、すばらしい作品です。3色の色使いもおしゃれで、写真としてのインパクトもあります。畑に通う山岡さんのトレードマークになるような一輪車ですね。

【大野耕生さん】こんな一輪車で畑に通って家庭菜園でたら、きっとおいしい野菜ができることでしょうね。働くのが楽しくなる道具としての存在感にあふれています。帰りには収穫した野菜が山と積まれている豊かな風景まで想像できます。



下取 広幸さん(長野県)

## DIY腕自慢部門 大賞

どうしてもほしかったウッドデッキを勝手口を利用してつくりました。台形の土地を工夫して裏口扉もつくり、アーチにはつるバラをからませたいです。

審査員コメント

【日本エンバイロケミカルズ】限られたスペースにアーチ付き扉や手すり、収納棚など細かく計算された工夫があり、憧れてしまいます。この空間をベースにガーデニングの楽しみもいろいろ広がりますね。

【柳生真吾さん】暗さを感じさせない勝手口の家は、それだけで住んでいる方の人柄とセンスが感じられますね。裏口がおしゃれでいいな、ここでもいつまでもお茶を飲んでいきたいですね。ずっとここで過ごしたくなるステキな空間!

【大野耕生さん】ベースの建物とのバランス、色の取り合わせがとてもいいですね。塗料の色も濃い色と薄い色を上手に組み合わせられており、白い扉と合わせた白の飾り棚が、明るいアクセントになっています。アーチにつるバラが咲いた様子も見たいですね。